



# きた

2021  
4 月号

## 今も残る 北区のむか〜し むかし

今年度の「市報さいたま」北区版は、巻頭特集として「今も残る北区のむか〜しむかし」と題し、北区に残された伝承、伝説を紹介します。興味をお持ちになったら、由来する場所を調べ訪ねてみると新たな出会いがあるかもしれません。

### やおびくに 八百比丘尼伝説(八百姫大明神)

大宮市教育委員会編「大宮をあるく VIII〜心ふれあう季節〜」(平成7年3月31日刊)24ページ、「八百姫の石碑」から引用



東大成町一丁目大宮郵便局北の交差点から東に進み二本目の細い道は、中山道の旧道ではないかといわれています。この道に「八百姫大明神」の赤い幕がかかった小さいお堂があります。このお堂の中には、嘉永七年(1854)の「八百姫大明神」の石碑があります。この八百姫、とは名前の通り八百歳まで生きたといわれる八百比丘尼を祀ったものです。



このお堂のそばには八百比丘尼が植えた松があったといわれています。(中略)長寿の神様として、今でも近所の人たちが時おり手を合わせていくそうです。



現在、八百姫大明神の管理をされているご近所の方によると、かつては祠の前に大きな鳥居が4〜5本立っており、その鳥居をくぐって参拝していたそうです。参拝する方が気持ちよく手を合わせられるよう、祠の清掃やお線香は、毎朝欠かさずに行っているとのことでした。八百比丘尼の伝説を伝えるこの祠は、地域の方の手で大切に守られています。

問合せ 北区コミュニティ課 ☎669・6020 ☎669・6161

「市報さいたま」北区版4月号に掲載した事業については、新型コロナウイルスの影響により、中止や内容を変更する場合があります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。各事業の問合せ先へお尋ねください。

北区役所 〒331-8586 北区宮原町1-852-1 ☎653・1111(代表) ☎669・6160 編集:北区コミュニティ課  
※この電話は、さいたまコールセンターにつながります。

●人口/148,935人(男/74,050人 女/74,885人) ●世帯数/69,618世帯 ●面積/16.86km<sup>2</sup>(令和3年3月1日現在)